

平成 29 年 12 月 15 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区大手町二丁目 1 番 1 号
大手町野村ビル 8 階
ラサールロジポート投資法人
代表者名 執行役員 藤原寿光
(コード番号：3466)

資産運用会社名
ラサール REIT アドバイザーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤原寿光
問合せ先 取締役財務管理本部長 石田大輔
(TEL. 03-6367-5600)

投資法人債の発行及び借入金の期限前弁済に関するお知らせ

ラサールロジポート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、投資法人債の発行及び借入金の期限前弁済（以下「本期限前弁済」といいます。）を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

I. 投資法人債の発行

1. 投資法人債の概要

- | | |
|---------------|--|
| (1) 名称 | ラサールロジポート投資法人第 4 回無担保投資法人債
(特定投資法人債間限定同順位特約付)
(以下「第 4 回投資法人債」といいます。)
ラサールロジポート投資法人第 5 回無担保投資法人債
(特定投資法人債間限定同順位特約付)
(以下「第 5 回投資法人債」といいます。) |
| (2) 発行総額 | 金 20 億円
内訳：第 4 回投資法人債 金 10 億円
：第 5 回投資法人債 金 10 億円 |
| (3) 債券の形式 | 本投資法人債は、社債、株式等の振替に関する法律の適用を受け、投資法人債券は発行しません。 |
| (4) 払込金額 | 各投資法人債の金額 100 円につき金 100 円 |
| (5) 償還金額 | 各投資法人債の金額 100 円につき金 100 円 |
| (6) 利率 | 第 4 回投資法人債 年 0.170%
第 5 回投資法人債 年 0.630% |
| (7) 各投資法人債の金額 | 金 1 億円 |

- | | |
|-----------------------------|---|
| (8) 募集方法 | 一般募集 |
| (9) 申込期間 | 平成 29 年 12 月 15 日 |
| (10) 払込期日 | 平成 29 年 12 月 21 日 |
| (11) 担保・保証 | 本投資法人債には担保及び保証は付されておらず、また本投資法人債のために特に留保されている資産はありません。 |
| (12) 償還方法及び期限 | 下記日付にて各投資法人債の総額を償還します。
第 4 回投資法人債 平成 33 年 12 月 21 日
第 5 回投資法人債 平成 39 年 12 月 21 日 |
| (13) 利払期日 | 毎年 6 月 21 日及び 12 月 21 日（利払期日が銀行休業日にあたるときは、その支払は前銀行営業日にこれを繰り上げる。） |
| (14) 財務上の特約 | 担保提供制限条項が付されています。 |
| (15) 取得格付 | AA-（株式会社日本格付研究所） |
| (16) 財務代理人、発行代理人
及び支払代行人 | 第 4 回投資法人債：株式会社みずほ銀行
第 5 回投資法人債：株式会社三菱東京UFJ銀行 |
| (17) 引受証券会社 | 第 4 回投資法人債：SMBC日興証券株式会社
第 5 回投資法人債：SMBC日興証券株式会社、
みずほ証券株式会社、野村證券株式会社、
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 |

2. 発行の理由

本投資法人債の発行により調達した資金を既存の借入金の返済資金に充当することにより、有利子負債の返済期限の分散化及び長期化並びに資金調達手法の多様化を図るためです。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

1,973 百万円

(2) 調達する資金の具体的な資金使途及び支出予定時期

上記の差引手取概算額 1,973 百万円は、平成 30 年 9 月 3 日に返済期限の到来する長期借入金 1,900 百万円の期限前弁済（平成 29 年 12 月 22 日に予定）及び平成 31 年 9 月 2 日に返済期限の到来する長期借入金 1,400 百万円の期限前弁済（平成 29 年 12 月 22 日に予定）の一部に充当する予定です。

II. 借入金の期限前弁済

1. 本期限前弁済を行う借入金の概要

区分	借入先	弁済前 借入残高 (百万円)	期限前 弁済金額 (百万円)	弁済後 借入残高 (百万円)	利率	借入日	返済期日	期限前 弁済日 (予定)
長期	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほ銀行及び株式会社三井住友銀行をアレンジャーとする協調融資団（注1）	1,900	1,900	-	基準金利（全銀協3ヶ月日本円TIBOR）に0.1625%を加えた利率	平成29年3月1日	平成30年9月3日	平成29年12月22日
長期	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほ銀行及び株式会社三井住友銀行をアレンジャーとする協調融資団（注1）	1,400	100	1,300	基準金利（全銀協3ヶ月日本円TIBOR）に0.1875%を加えた利率	平成29年3月1日	平成31年9月2日	平成29年12月22日

（注1）協調融資団は、株式会社りそな銀行、株式会社福岡銀行、株式会社新生銀行、株式会社七十七銀行、野村信託銀行株式会社より組成されます。

（注2）本期限前弁済により、清算金等の支払いが発生しますが、本投資法人に与える影響は極めて軽微です。

（注3）借入金の詳細につきましては、平成29年2月24日付「資金の借入れ及び借入金の期限前弁済に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 弁済資金

前記「I. 投資法人債の発行」に記載の投資法人債の発行による差引手取概算額1,973百万円を充当いたします。なお、弁済金額2,000百万円との差額27百万円については手元資金での充当を予定しています。

III. 本投資法人債発行後及び本期限前弁済後の有利子負債の状況

(単位：百万円)

	平成 29 年 12 月 15 日 時点	平成 29 年 12 月 22 日 時点	増減
短期借入金 (注)	—	—	—
長期借入金 (注)	61,530	59,530	▲2,000
借入金合計	61,530	59,530	▲2,000
投資法人債	9,500	11,500	2,000
有利子負債合計	71,030	71,030	—

(注) 短期借入金とは返済期限までの期間が一年以内のものをいい、長期借入金とは返済期限までの期間が一年超のものをいいます。

[財務指標への影響]

	平成 29 年 12 月 15 日 時点	平成 29 年 12 月 22 日 時点	増減
平均残存年数 (注 1)	5.52 年	5.66 年	0.14 年延長
固定金利比率 (注 2)	92.7%	95.5%	2.8%上昇

(注 1) 有利子負債の残存期間を金額に応じて加重平均することにより算出しています。小数点第 3 位を四捨五入して記載しております。

(注 2) 金利が固定化されている有利子負債残高÷有利子負債合計残高×100 で算出しています。小数点第 2 位を四捨五入して記載しております。

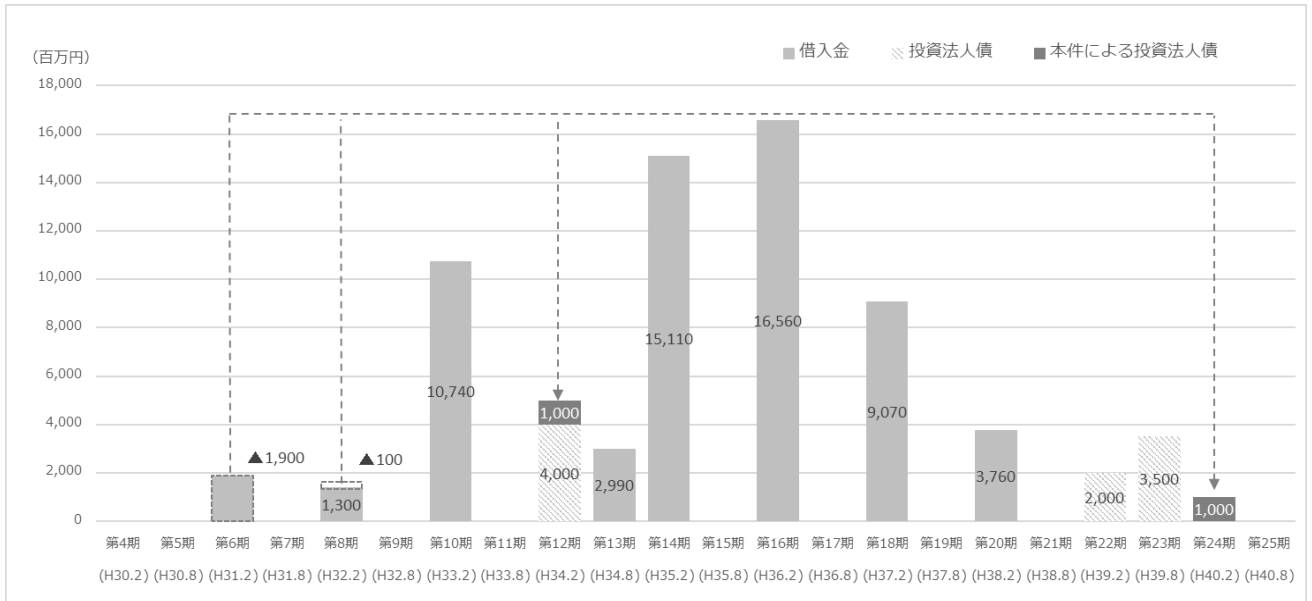
IV. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本投資法人債の償還等及び本期限前弁済等に関わるリスクに関して、平成 29 年 11 月 29 日に提出した有価証券報告書に記載の「投資リスク」の内容から重要な変更はありません。

以 上

【ご参考】

有利子負債の返済及び償還期限の分散状況



*本投資法人のホームページアドレス：<http://lasalle-logiport.com/>